

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	術前の胃形態が胃切除後の体重・体組成に与える影響
	研究目的	術前の胃透視検査を用いて分類した胃形態が胃切除術後の体重減少や体組成、栄養指標などに影響を与えるかを検討する
	研究対象者	2011年4月から2020年3月までに当科で根治的胃切除術を受けた術後補助化学療法の適応とならなかつた pStageI,IIA の胃癌症例の患者さん。
	研究期間	西暦 2022 年 10 月 17 日～西暦 2025 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	当センター研究責任者	大島 貴
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科 胃食道外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター・消化器外科 胃食道外科・長澤伸介・045-520-2222